

(第 1 学年 社会科)

教科のねらい

- * 社会的事象について興味、関心を持ち、課題に対して自分の力で考え、行動して解決できる力をつけよう。
- * 課題の追求には様々な資料、方法があることを知り、適切に活用して問題解決につなげる力をつけよう。
- * 広い視野で課題を考察し、それをまとめたり発表する力をつけよう。
- * 社会的事象に対する理解を深め、知識を身につけよう。

↓ 具体的には

〈地理〉世界との関わりの中から日本を学ぶ。

地図や統計資料などを用いて調べ方や学び方を身につけ、問題意識を持って課題を解決する力をつける。

文章だけでなく写真や図などを使った様々な資料のまとめ方を身につけ、自分の研究成果を発表する方法を学ぶ。

〈歴史〉人物や出来事など様々な視点から日本と世界の歴史について学ぶ。

時代の流れを理解するとともに現代との接点を知り、さまざまなテーマを持って平和のあり方を考え、未来に対してどう関わっていくかを考える。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	教科書『中学生の地理』(帝国書院)・『新しい社会 歴史』(東京書籍) 地図帳『中学校社会科地図』(帝国書院) 副教材『最新地理資料集』(明治図書) 『よくわかる社会の学習～地理』(明治図書) 『白地図ノート世界』(浜島書店) 『学び考える歴史』(浜島書店) 『よくわかる社会の学習 歴史』(明治図書)	持ち物	教科書 地図帳 資料集 ノート ワーク ファイル
学習の進め方	<授業では> ・今日の授業では何を学習するのかを確認し、目的意識をもつてのぞみましょう。 ・わかったことや、自分の考えを積極的に発表しましょう。 ・わからないことを教えあったり、みんなの意見を聞いて考えを深めあったりして他の人とも協力して学習に取り組みましょう。 ・ノートには黒板に書かれたことと、自分で気づいたことや調べたことを工夫してまとめましょう。 ・学習課題をじっくり考え、わかったこと、課題を解決できたことに自信をもちましょう。 ・ノートやワークなどの提出物は期日を守りましょう。 <家庭学習では> ・学習したことは、その日のうちに復習しましょう。 ・教科書、ワークや授業でまとめたノートを見直し、復習を進めましょう。その際、重要語句の意味や漢字がしっかりわかり、書けるようになっておくといいでしょう。 ・ポイントは声に出して、書いて覚えましょう。 ・テストで間違えた問題は復習しよう。 ・普段から新聞やテレビのニュースから日本と世界での出来事を知り、わからなかったり、興味をもったことからはすぐに調べる習慣をつけましょう。		
学習上の注意等	* 「なぜ？」という疑問を持ちましょう。 * ノートは黒板に書かれていることだけでなく、自分の意見や他の人の意見もしっかり書きましょう。 * テストやワークで間違ったところは、何度でも教科書やノートで振り返りましょう。 * わからないことや気になること、疑問に思うことがあればすぐに調べよう。 * 地名や重要語句は漢字で書けるようにしましょう。 * 暗記教科とも言われますが、それぞれの国や地域の特色、各時代の出来事の流れを大まかにつかむことが大切です。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画				評価にあたって		
学期	月	単 元 計 画	試 験	評価観点		評価の場面・方法
1	4	〈地理的分野〉 第1部 世界のさまざまな地域 1章 世界の姿 (世界の国々、経線・緯線、時差の計算)	中間	社会的 事象への 関心・ 意欲・ 態度	*課題に対して積極的に解決しようとしたか。	・行動観察 ノート ・ノート 課題 ・行動観察 課題 ・ワーク ノート 復習プリント ・テスト 行動観察
	5	2章 世界各地の人々の生活と環境 (日本の位置と範囲、都道府県名、地方、地域区分)			*学習を通じて新たな課題をもつことができたか。	
	6		*意欲をもって学習に取り組もうとしていたか。			
	7	3章 世界の諸地域 (アジア州・ヨーロッパ州)	*学習した内容をどれだけ振り返ろうとしていたか。			
2	9	3章 世界の諸地域 (アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州)	中間	社会的な 思考・ 判断・ 表現	*世の中の様々なことから興味をもっているか。	・行動観察 ノート 課題 ・ノート 課題 ・テスト ノート 課題 ・ノート 課題 行動観察
	10				*課題に対し資料に基づいて多面的に考察することができたか。	
	11	〈歴史的分野〉 第1章 時代の流れ	*学習を通して、新たな課題をもつことができたか。			
	12	第2章 古代までの日本 1. 文明の起こりと日本の成り立ち 2. 古代国家の歩みと東アジア世界	*物事の変化を把握し、その背景を様々な面から考えることができたか。			
3	1	第3章 中世の日本 1. 武士の台頭と鎌倉幕府	学年末	資料 活用 の 技能	*調べたり考えた経過や内容を、わかりやすくまとめたり表現することができたか。	・行動観察 ノート 課題 ・行動観察 ノート 課題 テスト
	2				2. 東アジア世界とのかかわりと社会の変動	
	3	第4章 近世の日本 1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一	*様々な資料を読み取ったり、図表にまとめたりできたか。			
3	1	第3章 中世の日本 1. 武士の台頭と鎌倉幕府	学年末	社会的 事象に ついて の知識・ 理解	*特色をとらえる方法や視点を自分なりに活用することができたか。	・テスト 行動観察 課題
	2				2. 東アジア世界とのかかわりと社会の変動	
	3	第4章 近世の日本 1. ヨーロッパ人との出会いと全国統一	*様々な社会の事柄の内容とその意味を自分の言葉でまとめることができたか。			
					*わかったことやまとめたことを知識として身につけることができたか。	